

山行報告

2009年12月13日（日）

会山行：雪訓Ⅰ

メンバー：L：谷嶋、迫、鈴木、桧山、勅使河原、上遠野、
小嶋（新人）、青木（体験入会）、谷内（体験入会）

山名：日光白根山（菅沼ルート）

毎年恒例の、雪訓Ⅰとして、雪山シーズン突入前の確認と習熟のための雪上訓練Ⅰを行った。

久しぶりかつ、雪山初参戦の上遠野さんが参加、更に、新人の小嶋さん（残念ながら体調不良で不参加）と体験入会者も加わり8人の山行となった。

天気も上々、雪は昨年よりは若干少なめだった。

7：30 菅沼駐車場着

積雪は昨年より少なく、林道まで入ることができた。

また、登山者も多いようで車が既に5、6台並んでいる。

8：00 駐車場発

体験入会者も雪山用靴、アイゼンを持参されており、気合十分。

このまま、入会していただけることを切に願う・・・

8：30 若干遅めのペースで進み、いつものところで小休止。

暑い・・・雲っているのだが、やはり歩くと暑い。

スパッツ逆付けを直したり、衣類の調整して再出発。

（出発前に気づくべきでした、反省です）

始めは自分も久しぶりの山行なので、息が上がるが、慣れるとやはり楽になる。

しかし、聞いて初めて知ったのだが、上遠野さんは会での雪山は始めてということでした。う～ん歩きを見ていると自分達と変わらん。さすがです。

体験入会者達の様子をみながら順調に進む。

9：37 弥陀が池着。今回は池の手前側で一本。

白根が目の前に！やっぱり雪山は美しい！

10：00 弥陀が池反対側で、荷物を降ろし、ワカン装着し、ワカンの練習。

目の前の雪稜をワカンで皆で登る。

谷嶋、迫はつぼ足・・・きつい。深いところは腰までもぐる。。。

鈴木さんはスノーシューだったが、急斜でクレストしているところはキック

ステップが出来ないようなので、厳しそうだ。ここでも、上遠野さんはコツをつかんだらしく、先頭をきる。

ワカン、つぼ足、スノーシューそれぞれ、雪山を感じながら登りの練習を行った。

振り返ると、ヒウチ岳が近くに眺められる。いいですね。

このルート自分は始めてなのですが、なかなかこの時期のワカンの練習にはいいかもしれないですね。

登りきったところから今度は登山道沿いを下ります。

やはり、鈴木さんのスノーシューは下りも困難で、途中で外しちゃいました。

体験入会のお二方はなかなか、慣れているようで、谷内さんは東北での生活経験もあるとのことですし、青木さんもアイスの経験もあるということで、なかなか有望かもしれないですね。

11:30 弥陀が池までもどり、ワカンを外し、今度は山頂を目指して出発です。弥陀が池付近ではほとんど無風だったのですが、稜線にでるとやはり冷たい風が吹いていました。

途中、風が吹き、雪が硬くなったところで、アイゼン装着。

手袋、寒風、傾斜地ということで、なかなか手こずっているようでしたが、皆自宅で一度装着して確認してきたということです。エライ。

一部、アイゼンのフロント部が密着していないものがあったので、あれは後程直しておく必要がありますね。

再出発したのですが、踏み跡がいつもの硬い雪面ではなく、登山道へ??

と、言うことは、例年我々が歩いているところは、登山道ではなかった・・・

ということもあり、アイゼンをつけるほど締まった雪ではなかったですが、まあ雪訓ということで、これも練習です。

13:00 山頂着

昨年ほどではないですが、展望よろし。風冷たし。

気温氷点下8度。風があるので余計に寒さを感じます。

記念写真撮って、とっとと、下山開始。

途中でロープを出す練習。

勅使河原さん、桧山さん組、迫、谷嶋さん、谷内さん、青木さん、上遠野さん組でロープ（スタンディングアックスビレイ）使って下降の練習実施。

下りでは、谷内さんも、青木さんも初心者とは思えない程しっかりした足運びで確実な下りでした。

弥陀が池でアイゼン外し。

その後、順調に下山。

15:40 下山

今回は、体験入会者もいてロープ持参しましたが、安定した歩きでしたので、特に使うことも無かったようです。

我々の練習も兼ねてロープを出してみる。と、いうこともしてみました。

こういう練習も良いかとおもいます。

また、あのワカンをつけて登ったルートは結構使えますね。
ただ、しっかり雪がついていないとNGですが。

急遽リーダーを引き継いだ谷嶋さんご苦労様でした。
体験入会のお二方も、入会の方前向きにご検討お願いします。
楽しい山登りに行きましょう。